

８月１４日に、今年も福岡県筑前町の大刀洗平和記念館に行ってきました。昨年に続き６回目の訪問です。かつてこの地には、東洋一を誇った大刀洗飛行場を中心とする一大軍都が存在していました。しかし、昭和２０年３月、米軍の大空襲により壊滅的な被害を受け、民間人を含む多くの尊い命が失われました。また、この飛行場は多くの若き特攻隊員たちの出撃を見送った場所でもあります。この記念館には、戦争で亡くなったたくさんの方々の写真が飾られています。おそらく写真が飾られていない方々もたくさんおられるのだと思います。明日を生きたかったたくさんの方々の尊い命。戦争と平和について考え続けていくことや語り継いでいくことの大切さを忘れてはなりません。そして、一人一人の後ろには喜びも悲しみもつながる家族・親戚・支援者などたくさんの方々がいることを忘れてはなりません。

